



令和 7 年 10 月 2 日

報道機関 各位

自分たちの地域は自分たちで守る
「命を守るためにできること」
～朝お預かりした命を、夕方しっかりお返す～
第 3 回武石地域防災会議 講演会 11 月 16 日開催

【第 3 回武石地域防災会議 講演会の開催】

新たに設置された「武石防災協議会」主催による、第 3 回防災会議を講師を招いて講演会として行います。

講師は東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県名取市の^{ゆりあげ}閑上保育園の所長をされていた佐竹悦子先生です。当時、昼寝中の時間帯に発生した地震。過去の教訓を生かし、マニュアルの作成した直後の出来事でした。児童と先生方全員の命を守った当時のお話を「偶然で奇跡は起きない」と題してご講演いただきます。

また、グループワークも予定しております。実体験のお話をお聞きするとともに、今後の防災・減災の糧となるよう話し合いを行います。

是非とも取材していただけますようお願いいたします。

- 1 日 時
令和 7 年 11 月 16 日（日）午後 1 時 30 分から
- 2 場 所
武石地域総合センター 1 階 コミュニティホール
- 3 参加者
地域住民
- 4 内 容
・ 講演会・グループワーク

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市武石地域自治センター 地域振興課

課長 鈴木（担当者 佐藤・岩井）

TEL 0268-85-2824

「命を守るためにできること」

～朝お預かりした命を、夕方しっかりお返りする～

ゆりあげ
関上の奇跡

名取市関上(ゆりあげ)地区は、宮城県名取川のほとりに位置する港町で、新鮮な海の幸と風光明媚な景色が特徴です。東日本大震災で甚大な被害を受けました。

入場料
無

「偶然で奇跡は起きない」という話を
させてもらってます

日時 令和7年11月16日(日)

13:30～15:30
(13:00開場)

場所 武石地域総合センター
コミュニティホール

内容 講演会・ワークショップ

参加申込み 不要

駐車場 武石地域総合センター駐車場
旧 寿楽荘 跡地
旧 健康センター 跡地

主催 武石防災協議会
お問合せ 武石防災協議会事務局
上田市下武石 742
(武石地域総合センター内)
電話 0268-85-2824
E-mail
ttiiki@city.ueda.nagano.jp

講師

元 宮城県名取市関上保育所 所長

佐竹 悦子さん

市民団体「ゆりあげかもめ」代表

偶然で奇跡は起きない

漁港まで 260 メートル、築 40 年の古い保育所、地震が起きた午後 2 時 46 分は、保育園は、お昼寝の時間。佐竹悦子所長は外出先で揺れに見舞われ、目の前で電柱が揺れ、車庫がつぶれるのを見た。車で引き返すと、建物は無事で、園庭にブルーシートを敷き、パジャマ姿の子どもと職員が集まっていた。午後 2 時 55 分。三つのことを職員に簡潔に告げた。

- 1 逃げます 2 車を持ってきてください
- 3 (関上) 小学校で会いましょう。

午後 3 時 20 分、全員が(関上)小学校に集まった。約 30 分後、車や人を巻き込んだ津波が到達。子どもを真ん中に集め、見せないようにした。雪がまもなく降り出した。

2010 年 5 月、地域の防災訓練に職員らは参加し、町内会長から「昭和三陸地震(1933 年)で、関上も 3 メートルの津波が来た」と聞かされ、不安になり、マニュアルを見直してゆくことにし、避難マニュアルを改訂し終わったのは翌年 2 月、その直後大地震は来た。

「奇跡は偶然では起きない」。

みんなが考え、努力し、訓練した結果。何より「命を守る」という基本を共有していたからこそできたこと。ふだん通りでいてくれた子どものパワーにも、助けられた。

「子どもたちの命を守るのは自分たち」そして、全員の命が助かった。